

- 1** ある商品を仕入れて原価の 5 割の利益を見込んで定価をつけた。定価では全く売れなかったので定価の 3 割引で売ったら 1 個に対する利益が 30 円だった。この商品の原価を求めよ。

【式】

【答】

- 2** ある商品を 200 個仕入れて、原価の 6 割の利益を見込んで定価をつけた。定価では 60 個が売れた。安売りのときに定価の 3 割引で売ったら 100 個売れた。さらに残った商品を 1 個 100 円ですべて売ったら利益の総額は 10000 円だった。この商品の原価はいくらだったか。求めよ。

【式】

【答】

- 3** 定価が 1 個 40 円の商品 A が 300 個、定価が 1 個 60 円の商品 B が 400 個ある。初めに商品 A と商品 B を定価で売ったところ商品 A が商品 B より 10 個多く売れたがどちらも売れ残った。そこで売れ残った商品をすべて定価の 30% 引きで売ったところすべて売り切れた。商品 A と商品 B を初めに定価で売ったときと 30% 引きで売ったときの売り上げ金額の合計は 27000 円だった。初めに定価で売ったとき、商品 A と商品 B が売れた個数をそれぞれ求めよ。

【式】

【答】

- 4** ある品物を A 店と B 店が同じ値段でそれぞれ 200 個ずつ仕入れた。A 店は仕入れた値段の 5 割の利益を見込んで定価をつけ、その定価で 80 個売った。安売りで定価の 3 割引の値段にして残りを全て売った。B 店では仕入れた値段の 4 割の利益を見込んで定価をつけて、その定価で 120 個売った。安売りでは定価の 2 割引で 50 個売り、さらに残り全てを仕入れたときと同じ値段で売った。利益の総額では B 店のほうが 1200 円多かった。この品物を仕入れたときの 1 個の値段と A 店の利益の総額を求めよ。

【式】

【答】

- 5** A, B, 2 種類の商品をそれぞれ 300 円、100 円であわせて 100 個仕入れた。ともに仕入れ値の 7 割の利益を見込んで定価をつけて売った。A は仕入れた個数の 8 割が定価で売れて、B は定価ですべて売れた。そこで売れ残った A を定価の 100 円引きで売ったらすべて売れた。A, B を売って得た利益は全部で 10000 円だった。A, B をそれぞれ何個仕入れたか。求めよ。【式】

【答】

- 6** 定価が 1 個 500 円の商品を A 店と B 店で販売した。A 店では最初から最後まで定価の 3 割引で販売した。B 店では初め定価で販売したが、途中から定価の半額で販売した。定価の半額で販売した個数は 30 個だった。A 店と B 店で販売した商品の個数の合計は 200 個で A 店の売り上げ総額が B 店の売り上げ総額より 1000 円多かった。このとき A 店、B 店それぞれで販売した商品の個数を求めよ。

【式】

【答】

- 1** 600 円
- 2** 750 円
- 3** A66 個 B56 個
- 4** 1 個 150 円、利益の総額 6900 円
- 5** A25 個、B75 個
- 6** A 店 110 個 B 店 90 個